

2024 年度職業講話 生徒感想文（附属中学校Ⅱ年生）

講師 齊藤 拓さん（高校 32 期） 2025 年 1 月 11 日開催

講演タイトル 「理系大学教員（高分子材料分野）の仕事と研究」 ①

☆興味深いご講演をありがとうございました。私は将来理系の学部に行きたいと考えているのでとても参考になりました。私は今回の講演の中で「運とタイミング」という言葉が特に印象に残りました。国から大学への費用が減らされていて大学教員になるのが難しくなっているという話を聞いて、これも「運とタイミング」に関連しているのかもしれないと思いました。また、「関連性の理解」「図を描いて説明する力」「論理的に説明する力」が大切だと分かったので、これからの勉強で意識していきたいと思います。

☆大学の話は、中々聞くことができないので、とても貴重な体験になりました。理系大学教員になるには運とタイミング、と聞いてとても驚きました。大学でも今の研究活動で身につけたことが役に立つと思うので、このことを忘れずに頑張っていきたいです。大学は少し大変そうだけれど、自分の興味のあることについてとことん研究できるのはとてもいいなと思いました。本日はお忙しい中ありがとうございました。

☆本日大学に関してくわしい話を教えて下さりありがとうございます。自分は意外と理科が好きなので話を聞いてより興味が深まりました。まだ早い話かもしれませんが自分がもし大学生になった時、ちゃんと運営費が支給されるのかが気になりました。今日講師の先生に言われた通り今のうちに音楽や本などに触れておいて色々な感性を高めておきたいと思います。大学は自分が思っているより色々な学科があり、機会があれば大学を見学しに行きたいと思いました。

☆私は、今まだ中学生だから大学の事はあまり考えなくていいのではないかと考えていました。しかし今回の講演を聞いて、大学について良く分かり、興味を持つことができました。大学はかた苦しく難しいというイメージがありましたが、高分子の話などはとても興味深く、もっと知りたいという気持ちが湧いてきました。わからない部分を大学の研究室を使ったりすることで、自分の手で解明することができるという楽しみもあるのだということが分かりました。大学の研究室には自分の調べたいことを調べられる設備が揃っているため、とっても良いと思いました。自分ではわからないことが大学に入ることによって分かるということが分かってとてもためになりました。今日はありがとうございました。

☆本日は興味深い発表をありがとうございました。今日のご講話を聞いて、大学についてやそこまでに大切な能力、具体的な生活について知ることができました。大学への道は厳しく、大変だと思う反面、充実した設備、生活内容を聞き、とてもワクワクしました。今回学んだことを生かして、大学受験まで過ごしていきたいと思いました。

☆齊藤様の講話を聞いて少し教授になることの壁が低くなった気がします。しかし齊藤様は「研究、勉強が好きで楽しい」と話していて、私は勉強は好きで取り組めることがあまりないです。やはり教員・教授になる人は大変な努力をしているのだなと尊敬しました。また、「今、大泉で取り組んでいる探求はとても将来役に立つ」ということを聞いて。より探求の活動に力を入れようと思いました。「大学は偏差値よりも研究室」ということに驚きました。私が大学を選ぶときは、たくさんの学校に足を運び、しっかり自分に合う学

校を吟味して選ぼうと思います。他にも教わったことを心にとめ将来の進学に役立てていきます。

☆今回の講話で僕は、大学では難しい勉強をする場所だと考えていたけれど、自分の学びたいことを詳しく研究できる場所だということを知りました。学部の中でも、細かく研究できるものが分類されているということを知り、学びたいものや知りたいものをつきつめられることは楽しそうだなと思いました。また、大学の教授の仕事で、働いた量で給料が支払われるのではなく、働いた成果で給料が支払われるという仕組みや、自分で研究する内容や量も決めることができる自由な仕組みで、興味深い職業だと感じました。今回は大学の仕組みや大学教授の仕事について学ぶことができました。貴重なご講演ありがとうございました。

☆興味深いご講演をありがとうございました。中学 2 年生の自分にとっては、大学生活はまだ遠いようで実は遠くないものだと思うので、今日このご講演を聞いたのはとても良かったと思っています。大学は偏差値で選ぶものでない、ということが印象に残りました。自分が大学でやりたいことと大学の学部、施設等を照らし合わせて、行きたい大学を決定したいと思いました。また、研究分野が非常に細かく分かれていることに驚きました。理系の学部の中に工学部があって、工学部の中に応用化学があって、応用化学の中に高分子があって、高分子の中に…と、とてつもない数の研究分野があることが分かりました。その中から自分が研究したいことを見つけるのは大変だと思いますが、日頃から自分の興味あることにアンテナを張っていかうと思います。改めて本日はありがとうございました。

☆本日は興味深いご講演ありがとうございました。自分はまだ中学 2 年生で、大学のしくみなどをくわしく知らなかったので、とても貴重なお話を聞くことができました。自分が特に印象に残ったのは、同じ名前の分野で同じ教科書を使っていたとしても教授が変わることで講義の内容が全く変わってくるということです。中学校では、先生が違っても同じようなスピード感で同じ内容を習っていたので、ものすごくおどろきました。また、大学は偏差値ではないということにおどろき、これから大学を選ぶときは、キャンパスツアーなどを通して自分に合った大学を選ぼうと思いました。本日は貴重なご講演、本当にありがとうございました。

☆本日のご講演は私の将来に役立つと思いました。私は将来理系の進路に進みたいと考えています。今回の講演では、大学の助教、准教授、教授になるためにはまず大学の研究室で成果を上げ、助教のポストを得なければならず、その後も成果をあげなければ転職しなければならなくなるということが分かりました。しかし、自分の裁量で研究できるということも分かりました。このことから、小泉様のご講演で公務員は安定するということが分かりましたが、斉藤様がおっしゃったように、大学教員は準公務員にも関わらず、例外で安定しないということが分かりました。本日は貴重なご講演を有難うございました。

☆本日は貴重なお話をありがとうございました。大学教員の方は身近には全くいないので初めて聞く話ばかりでとても興味深かったです。勉強をしっかりとやっても成績が伸びないというお話があり、斎藤さんに親近感が湧きました。また、大学は偏差値ではないというお話では、当たり前だけどその理由を具体的に教えてくれる人はいなかったの

で研究室などをしっかりと見とかなければいけないからだと知れて良かったです。私が斉藤さんのお話で特に印象に残ったのは、大学の時に大事になったことで、知的好奇心、感性を身につけること、調べること、考察する事の楽しさを味わうことが大切だというお話です。私は中高の内から音楽や絵画や本に売れていきたいと思いました。本日はありがとうございました。

☆本日は貴重なご講演をありがとうございました。まだ中学生ですが、大学受験が4年後にあると思うと、もうすぐな気持ちになります。大学は中高に比べてやることが多いとのイメージがあり不安を抱いていましたが、ご講演を機にすこし流れをつかめた気がします。さらに現在の受験勉強が大学でもいきってくるのだなと感じました。今探究活動が大変な時期なのですが、大学のためにもできるだけ頑張ろうと思うことができました！ぜひ自分に合った最善の大学と仕事を見つけていきたいと思います。

☆理系大学教員になるのは相当難しいのだろうなと思っていたが、思ったよりも興味を持つことができました！初めに、自分の成績について説明されてときに、自分に合うものが見つかれば楽しくなるとおっしゃられていました。その言葉を聞いて、自分に合う職業を見つけることの難しさと大切さを知りました。また、運とタイミングが大切だから、平日頃から知識を身につけておくべきということにとっても納得しました。日々準備をしておくことでやっとチャンスをつかめるのだと思いました!!興味深い貴重なご講演ありがとうございました

☆本日はお忙しい中、ご講演ありがとうございました。東京農工大学は他の大学に比べても分野が細かく多いと分かり、少し興味を持つことができました。教授等の仕事は全然知らなかったけれど、色々な仕事があり、運営等もあると知り大変そうだなと改めて感じました。そして、探究活動も今後も頑張って力を付けられるようにしたいです。又興味がないことも全力で取り組み知的好奇心を養えるようにしたいです。

☆大学教員と言えば年収がとても高く、ゆったり自分の研究ができる職業なのかなと思っていました。しかし、成果を出さないと立場を保てない、そして研究費が減っているというきびしい面もあることを知りました。私はファインマンの自伝を読んで物理学者になりたいと思っていたのですが、具体的に大学の実態が分かりためになるお話でした。ありがとうございました。

☆本日は貴重なご講演をありがとうございました。私は大学の教授はすごくお金持ちで、余裕をもって自分の研究をしているというイメージを勝手に持っていましたのですが、実際は結構大変なことが多いのだなと思いました。ただ、学習指導要領のようなものがないことで、教員によって内容全然違うことを知り、とても驚きました。どの教授に教わるかで学ぶ内容が全然違うことを知り、「運」はやはり大切なのだなと感じました。私は今、得意科目はなく、文系、理系も考えていないのですが、今回のご講演を聞いて、理系も面白そうだなと思いました。私は基本的にネガティブになってしまうので、ポジティブに感がるようにしていきたいです。

☆私は今回の講演で今やっている探求は今後の大学や就職にも役に立つと感じました。私はあまり探求が得意ではなく、どうして探求なんかやっているんだろうと思ってしまうことが多く、あまり探求は好きではありません。ですが、今後役に立つ思考を育てられる

と今回の講演で分かりました。なので、今後は探求は意味がないのではないかと考えずに努力していきたいです。今日はありがとうございました。

☆中2の1学期に友達に連れられ、東大内で植物の栽培や顕微鏡を使って研究している教授に東大や研究について説明していただいたことがあります。まず目についたのが図書館、中に入っていないのですが細かい分野に対応した本がありそうで、勉強が頻りそうでした。研究室には顕微鏡といっても種類の違うものが何台もあって、菌を入らせない機械など、確かに設備が整っていました。大学をどのように選ぶべきなのか迷っていたので、オープンキャンパスや教員の授業の仕方を見るのも大切にしたいと思います。「理系」は大学院に入らなければいけないような「難しい物」とずっと考えていましたが、理系の流れを本日理解して進路の選択肢が少し増えました。素晴らしい講演をありがとうございました。

☆本日はとても興味深いご講演、ありがとうございました。今までは、将来なりたい職業や、これからの進路など、あまり考えたことはなかったのですが、今回のご講演を通じて、これかの事を考えるきっかけになりました。僕も、何かを研究することに興味があるので、大学を選ぶときには偏差値を見るだけでなく、設備や他の要素なども見ることを意識していきたいと思いました。本日は貴重な機会をありがとうございました

☆今日、職業講話をしてくださりありがとうございます。今回の職業講話では、大学での教授の体験についてを学べました。大学は、中学や高校とはかなり違っているという認識を以前からしていましたが、今日の講話によってさらに認識を深めることができました。大泉は現在中高一貫校なので高校の事は普段から見ることができますが、大学についてはほとんど見たりすることができないので今日の講話はとても貴重な体験となりました。本日はお忙しい中ありがとうございました。

☆今日は大変興味深いご講演をありがとうございました。「運とタイミング」が大切とおっしゃっていて、日々力をつけていつタイミングが来ても対応できるようにしようと思いました。今は私も勉強が得意な方ではないので大学受験が心配でしたが、これから勉強のときに原理に面白みを見つけていこうと思いました。これまではあまり興味がなかったけれど、今回のご講演で将来の選択が増えました。大学に入ったら自分も研究したいので今のうちに勉強を楽しく捉えてがんばります。

☆本日はお忙しい中ありがとうございました。今回のご講演で理系大学教員の仕事と研究について詳しく知ることができました。これまでは大学の教授の先生は講義をするだけとだと思っていました。しかし、運営費が年1%ずつ減り、教員の人数も減少するという苦しい環境の中で、一定期間内に研究成果を出さないといけない大変な仕事なのだを知ることができ、将来の仕事の幅が広がりました。本日は本当にありがとうございました。